デザイン/齊藤郁子

AMU-22-6 干支のうさぎ・七福神 寿老人 💃

☆でき上がり寸法 高さ約18cm。

☆**使用糸** ピッコロ(25g玉巻)

<2010A/W> この作品はテキスト3枚です(3-1)

使用色	使用量	使用色	使用量			
オフホワイト(No.2)	0.7玉	紫(No.14)	0.4玉			
濃紫(No.31)	0.2玉	白(No.1)	少々			

ハマナカ純毛中細(40g玉巻)

使用色	使用量	使用色(廃色)	使用量
茶(No.4)	0.1玉	薄ピンク(No.14)	少々

☆副資材 ・ハマナカ山高ボタン(H220-608-1)8mm······2

☆附属品 25番刺しゅう糸(茶・ピンク)少々。

☆用意するもの ハマナカクリーンわたわた 約20g、ハマナカペレット(H204-547)約30g、

竹串1本、刺しゅう針、クラフトハサミ(H420-001)。

☆使用針 ハマナカアミアミ片かぎ針(金属製)3/0号・4/0号

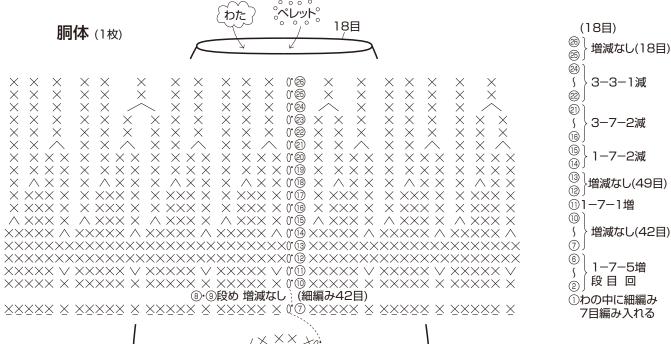
毛糸とじ針(H250-706)6本1組。

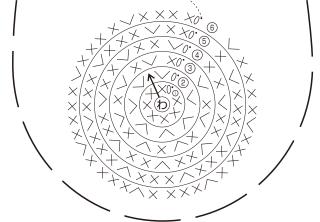
■ 各パーツを編みます

糸は1本どりで、図のように各パーツを編みます。 別テキスト「7体共通パーツ」を参照し、頭・手・耳・くちまわり・しっぽを編みます。 指定のパーツにはわた・ペレットを入れます。

※ピッコロはかぎ針4/0号、純毛中細はかぎ針3/0号で編みます

ゲージ ー ピッコロの 細編み26目 22段が10cm角。





- × =細編み
- × =すじ編み

(前段の頭目向こう側半目を拾う)

- √/ =細編み2目編み入れる
- ← =細編み2目1度

胴体の配色

15~26段め	オフホワイト
①~19段め	濃紫





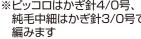
④段めまでペレットを入れてから、わたをつめる

足 オフホワイト(2枚)

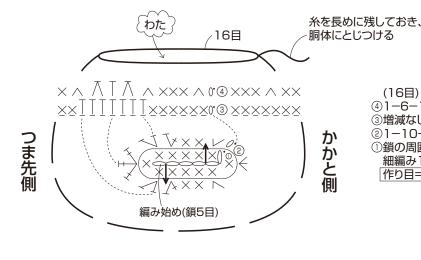
編み始め

(鎖29目)

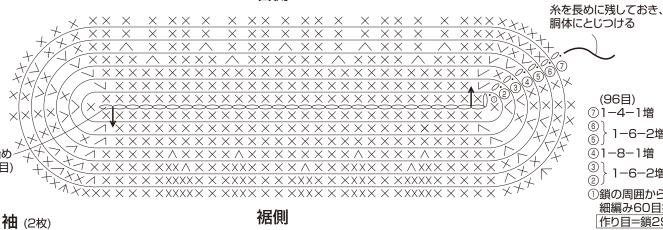
※ピッコロはかぎ針4/0号 純毛中細はかぎ針3/0号で 編みます



- × =細編み
 - =すじ編み (前段の頭目向こう側半目を拾う)
- =細編み2目編み入れる
- √ =細編み3目編み入れる
- =細編み2目1度
- =中長編み
- =中長編みのすじ編み
- \/ =中長編み2目編み入れる
- =中長編み2目1度
- =細編みと中長編みを編み入れる
- ᄾ†♪=長編み3目編み入れる

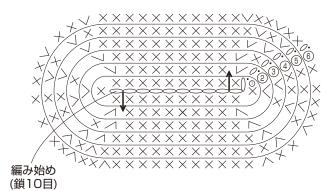


着物紫(1枚) 首側



(96目) ⑦1-4-1増

- 6 1-6-2増 (5) J
- ④1-8-1増
- 3 1-6-2増 (2)
- ①鎖の周囲から 細編み60目拾う 作り目=鎖29目作る



6 -8-3増 4) (3) 1-6-2増 2) ①鎖の周囲から 細編み22目拾う 作り目=鎖10目作る

(16目)

④1-6-1減

③増減なし(22目) ②1-10-1増

細編み12目拾う

作り目=鎖5目作る

①鎖の周囲から

ひも (1本)

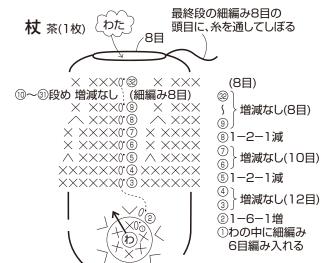
2本どり白2組、 濃紫1組を各45cm作り 三つ編みでひもを作る

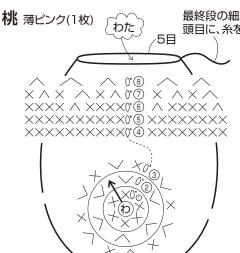


袖の配色

(58目)

⑥段め	濃紫
①~⑤段め	紫





最終段の細編み5目の 頭目に、糸を通してしぼる

> (5目) 1-5-2増

7) ⑥1-3-1減

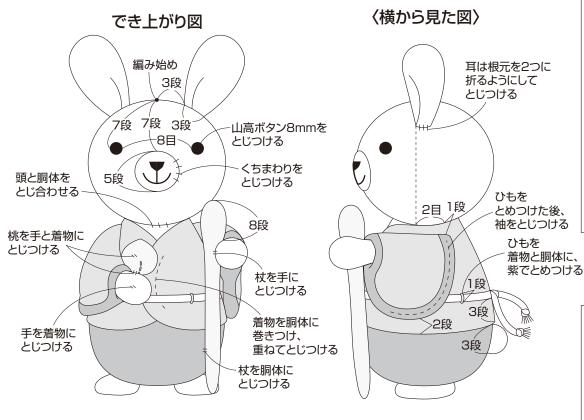
(5) T 増減なし(18目) (4) J

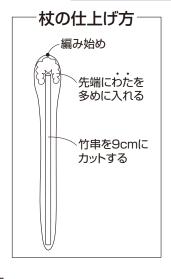
3 1-6-2増 2)

①わの中に細編み 6目編み入れる

2 仕上げます

各パーツをとじつけて、顔の表情を作り、杖と桃を持たせて仕上げます。



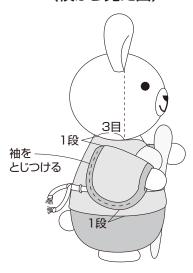


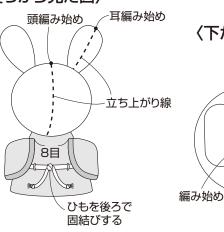
桃の刺しゅう

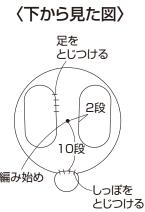
7兆の利しゆう 25番刺しゅう糸 (ピンク・2/6本どり)で チェーンステッチ 5段 編み始め

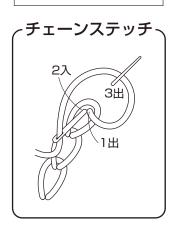
〈横から見た図〉

〈後ろから見た図〉



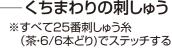


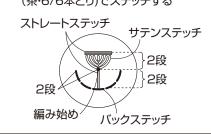




-サテンステッチ~





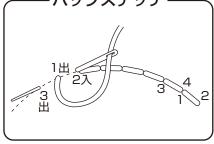


-耳・手のとじつけ方-



くち側を平らにしてとじつける

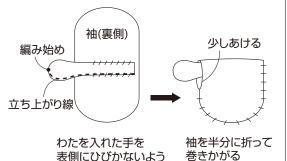
バックステッチー



- ストレートステッチ -



袖の作り方



リマナカ株式会社

袖にとじつける

AMU-22 干支のうさぎ・七福神 7体共通パーツ **賞賞**

